



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆についてのお話を聞いて原爆投下後の様子が印象に残りました。原爆で一しゅんにして命をうばわれた人もいる中で、長い間苦しみながら生きて、最後まで苦しんだ人、一生懸命に生きようとした人がいたことに心が痛みました。また、そんな人たちを助けたくても助けられず、つらい思いをした人、死体の処理をした人の見た広島が数十年前に存在していたことを実感しました。

授業内でよく、原爆についての資料を目にします。そして、命のうばい合いの無ざんさを見てつらく思っていました。でも、最後の「きれいすぎる」という言葉を聞いて、原爆や戦争には、今の私たちには知れない無ざんさがあるのではないかと考えました。

受講後、2年生の教室の中から明るい声が聞こえてきて、世界が永久に、誰もがのびのびと生きていけるようになってほしいと思いました。願うだけでなく、小さな行動をみんなで積み上げていきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/22

広島県、長崎県に投下された原子爆弾が本当に恐
 しく、そして怖いものだとはあらためて感じる事ができま
 した。原子爆弾落下の候補になった都市、広島県、小倉、
 長崎県、横浜、新潟県、京都府、他の都道府県だとたと
 い、とてもおどろきました。これらの都道府県に原子爆弾が
 投下されていたら、日本全体がとても大変なことになっていた
 と思いました。原子爆弾が投下された日、広島に住んでいた
 人は、この日、この時間に投下されるなど知らなかったから、頭を使
 って、自分自身の命を守らなくてはならないとかが分かりました。
 空襲がなかったところに、投下するということなどから、実験のため
 に、投下したのではないかと考えました。もし、実験のために投
 下したとしたら、とても許すことのできないことだと思います。時速
 300kmでリトルボーイを投下し、もしも速度が落ちずに投下してい
 たら、もっと大きな被害が出ていたかと思い羽ラジオリンテ、爆風
 の強さなどを測るもの、これが「実験だ」という考えの理由に一番
 近いからです。直径が200m、地面から600m、東京スカイツリーと
 同じところから、中心100万℃、外側7000℃、地面に投下したとき
 は、3000℃、鉄などがすぐにとけたということにおどろきました。原爆
 資料館には、人形や模型などがあるが、それよりも恐ろしいことを忘



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/22

原爆のい力は、言葉では表しきれないくらい恐いものだと感じました。京都が候補となったけど重要な文化財などがあるためやめたと知り、相手国も少しは、日本のことを考えてくれたんだと気づきました。

原子爆弾で死亡した人は14万人で5人に2人の確率だと知り、すごい死者が出たことがすごく分かりました。

被爆した人たちを助けようとしても、皮ふがズルズルとずり落ちてしまったと聞いて、とても怖くなりました。

それでも、人々を助けようとしてくれた兵隊さん達にはとても感謝したいと思いました。自分は、被爆者じゃないけど、同じ日本の国民を助けてくれたことは、感謝すべきだと思いました。

原子爆弾が時速300kmもの速さで落ちてきて地面から600mの高さでばくはっしたら、なにもかもなくなるのは当然だなと思いました。だから もとの広島にもどすのは、大変だけど、ここまできれいな広島になったのはすごいと思いました。これからは、ふつうの日々でも普通に今日の授業を頭に入れて、一日一日を大切に生きていきたいと思いました。また、もう二度とこのようなことがおこらないようにしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/22

私は受講して原爆落下の再現の音がすくすくおどろきました。でもきっと本当の原爆ならもっともっと想像できないくらいおどろくと思われ感情ないと考えました。また原爆資料館や平和公園は何度も行ってはいますがやはりいつ見ても絶対忘れてはならないものばかりで忘れては、いけないと思えます。また今回の受講で皮膚がはがれてしまったり、2万人の人が一瞬間にして消えてしまったりとありより忘れては、いけないと感じました。なせきの雲が、くさるのたりの。と思ったことはあったけれど雲がもう上へいけなくなり横へ広がったためと知りました。放射線を体にあびて、70年以上たった今も原爆症といふ病気がかかっていると聞いて生かいいせおどつづるととてもつらい、悲しい、苦しいと、思うけどそんな中で生きている人はすこいと思ひました。太陽にも近づかないのにそれより熱いと聞いてすく恐しいもの

たと思ひました。

うら



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、
 初め、少し怖いという気持ちの方が
 大きかったです。図や表、動画などを
 みて、より多くの方がこういしょう
 などで、苦しめられて いることが知り
 ました。その他にも、死亡率が40%
 には、おどろきました。5人に2人が
 死ぬ ということは、もし私がその場に
 いたら、死にいたってたかもしれない
 怖い。もともと原爆に怖さを
 もちました。もともと広島産業研修館
 は、骨組 だらけでかゆいそうでした。その中
 にいた人たちも 骨が 骨 になるいた
 は、きついです。でもそのぐらい原爆
 のおそろしい工について知ることができまし
 た。また、直下したからすごいんだと思
 いました。(知ることができました) そんな中、
 生き伸びた池田義三 さんはすごかったです。今日は
 ありがとうございます。もしこれから、先原爆のよう
 なことが



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/22

今回、原爆先生のお話授業を受けて、とても私自身が
こわい思いをしました。でもそれ以上に熱線や
衝撃波にこわい思いをしたくさんの方がたくさん
今でも放射線で苦しい、原爆症になってしまっている
人がいることを改めて、思い知りました。私以上に
こわかったらうと思いました。広島、小倉、長崎以外、
横浜、新潟、京都も候補になったことを知りました。原爆
投下都市の条件で直径5kmを超える、平野である、
これまで空襲がなかった、そういう条件があったことも
知りました。原爆投下で焼く野原になって、皮も
「ブロッ」とはがれ落ちることを知って、私もぞくぞく
してしまいました。太陽の表面温度よりも、1000℃も
高い、7000℃、中心温度、100万℃のリトルボイが
600mはなれた位置から熱線と衝撃波がおそって
きたということを知って、それだけこわかったらうと
思いました。5人に2人の人がたくさん、いらしゃんでたくさんいた
人もいたということを知り、生き残っていた人もいて、
「本当は良かった。」と思いましたが、これから先、こんな
ことが二度と起きないことを願うばかりだと思えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は人にとって作ってはいけないものであって
 その一つの原爆が数十万人の人が亡くなってい
 まう。そして原爆をうけても生き延びた人は死んで
 しまいたいと思うほど痛いやきょうふに苦しんでいた
 であろう。そんな原爆のいかはする太陽が逆光
 であらゆる感覚でしるがさした建築物はこれに本
 熱線が皮が焼けた放射線が原爆症に。また原爆
 を落とさる候神に京都が落ちていたけれどもアメリカが昔か
 らの都で昔の文化などの書物とこれからはマリアという
 ことで除外。さまた事に少しは日本の事を思ってい
 ることが分かった。そして、池田三三は原爆地に行
 く時はも生き残る心地がしなかつたと思う。そんな時に
 やつと命令で江田島に帰ってこいと言われた時には
 私も泣きさくろいと思う。私はこれから人との争いしない
 上でまた迎りの人が争っていたら争いを止める。そして争
 いで死んでしまった人には敬意を表して自分に関係があると
 感じしるがさから生きていきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原子はくたんは地上600mに太陽が
出てくるのと同じだと思っています。

原子はくたんの熱線、しょうけき波、
放射線によつてはくしん地の人々は
ほとんど亡くなつてしまひ、はくしん地から遠くはなれて
いた人が、生き残つたとしても原はく症に今もなお
苦しんでいる人がいると思つて、言葉にでき
ない気持ちがかこみ上げて来ます。その当時
生きていないほくても、きつと長崎の人たちも
同じ状態だつたと思つて、よしろうさんはこの光景
を真のあたりにして白く確かな判断をして
いられる人ですごい、おすこいです。ほくは、
白く確かな判断ができずに取り乱してしまひ
ます。そして、この出来事は一生豆頁からはなれませぬ。
じゅ業を受けている間に一回原はくが落ちて、
原はくドームの状態になつたのに、もう一回原はく
が落ちて来るおけがないと思ひました。
もう一回原はくが落ちたらカレキの
平地になつていたと思つてからです。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
これからは、自分が今生きていることを感謝しながら生きていくこと。
その時生きのびた人のように生きていきたいです。
よしろうさんのように、そこに重かける人になりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

今日の授業で感じたこと、それは原爆の恐ろしさ多くの人々がバーしゃんで散り生きていた人でも人間のようではないという怖さ、そういうものを感じた。原爆で生き残れても、原爆症に苦しむ人がいて原爆の悲しさか伝わってきた。原爆を自ら投下させたエノラゲイのとう乗員でさえも手足が溶えるように街がバーしゃんで無くなるというのは恐怖以外の何ものでもないと思う。義三さんの話の中で、助けたくても助けられない手を差し伸べたら転倒してしまう人をすくうことができないということは本当に悲痛だったのだと思う。川は干上がった人が大量に横たわっていた元安川。どんなに恐ろしかったのか自分たちでは想像もできないくらいの状況だったのだと思う。この9日間、悲痛なせけびと共に、亡くなってしまった人々をきいて見るだけでも苦しいものだったんだと思う。この悲劇が長崎でも走りに同じように苦しんだ人がたくさんいたと思う。原爆は本当に落し難い理由があるのが広島だけでも大変なものだったのに長崎にまでなぜ落したのが原爆として外爆といいた核兵器に二度と人間の手がおよば

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

ない。願いたい。利権争奪をも進み出さない戦争が起ることを。世界になるように小さなことでも努力したい。そしてこれからは自分



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

社会で戦争について学んだけれど、今日の授業でとらだけ
悲しんで絶対に返してはならないということも強く思
いました。原子爆弾を投下する都市の候補には
6つあって京都にしようとしていたのに文化財保護の
人々の気持ちを考えて除外したのかなせたらうと思は
れた。敵国のことを考えているからです。原子爆弾は、
絶対にもう使ってはいいなし、使う機会をつくっては
いけないと思いました。戦争後の今なお放射線によ
る病に苦しんでいる人もいり、科学兵器にからかまう汚せ
んにもなります。また、たくさんの方がせくなり、家族など、
大切な人の命、自分の命をうばわれるからです。この
話を聞いただけでは「アメリカはすぐひとり」と思っ
てしまけれど、もとは日本がいとんでいって、日本だて他
国へ侵害しているから日本だて変わらないと思います。
たくさん画像や話を聞いて原爆ドームなど戦争の
ことが分かる建物が前より怖くなりました。
私は、この授業をしてもう戦争をく返してはいい
ない強く思いました。それと同時に武器を世界からなく
し、世界平和を実現したいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、現実と記録のちがいが、人形や写真だけでは表せないと聞いて心がはがれるのは現実なのだなと思いました。1500℃で鉄がとけるのに、3000℃もあておそろしいなと思いました。トラックで人を助ける時に勇気があり、これからは、このような勇気をしたいです。放射線は、家と土地がなくなってしまうと聞いて5人=3人残っても、死者数が増えるので、覚えていたと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日の話を一番聞いてきかっ、これは、6000席もあるリトルボーイが広島県おとされたと分かりました。また広島県や長崎県にもげんしばんくだんがおとされたとも分かりました。また、リトルボーイはパラシュートにかけられたのではないと、ぼくは、はじめで知りました。また、げんしばんくだんは、太陽の温度とほぼいっしょだと分かったし、げんしばんくだんはおそろしいリボンだと、ぼくは、はじめで知りました。また、ひがいの人数が24万人だと、このことをぼくは、はじめで知りました。また、げんしばんくだんは、おそろしいと思いました。ほうしゃせんのひがいがあいついでいるのも知りました。ぼくは、このことから広島県の町が自然ゆたかになると思います。



名前は裏面に記入してください


原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾の重さは、約4t

原子爆弾を落とすのに条件が必要だということを知った。時速300kmで落とすことにおどろいた。相生橋 けいじょう地けいで良い 落としやすいということも知った。

爆心直下 3~4000℃

原爆雲は、どんどん、どんどん上に行き、このようになる。

私は、原子爆弾を落としどれほどの人が苦しんで、悲しんで亡くなっていったのか。このように苦しくても、ひしにたえている人がいて、すごい...と思った。

私は、今の生活がどれほど幸せなことだなのということを知った。

これから、今の自分の生活を、苦しいこと、悲しいこともあるかもしれないけれど、ひしにかんばっていきたいと思いました。

そして、今の生活を大切にありがたいの気持ちで過ごしていきたくて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/22

私は原子爆弾の怖さ、に気づくことができませんでした。あとは広島の人5人に2人が亡くなって、知りてびっくりしました。みんな楽しく生きて人間が11、き1=14万人もの人が亡くなるのが、恐いなと思いました。みんなも、そのころの人々は必死に必死に自分の命を守ろうとしていたことが伝わりました。広島県産業奨励館が原爆ドーム、を知りてびっくりしました。エノラ・ゲイ、という名前はお母さんの名前は、なんでお母さんになったのかなと思いました。47もの爆弾が、すごいなと思いました。原子爆弾はどこまで届いて日本、広島におちた爆弾のしょうけい、ほどの県まで、となりの県の所も被害にあつたのが、気になりました。そのころはなぜ、具体的には知りて良かったです。池田さんはすごいなと思いました。自分たち、死体を運ぶこと、なつて、まじいから、体当に、すごくて、たかまじいなと思いました。太陽より熱い、ことも知りて、びっくりしました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は特別授業をして、原爆は最初から怖いものだと思っていたけど、この授業を通して実際にその時代住んでいた人の感情や状態を知り、怖いだけでは表すことのできない苦しいや悲しい恐怖などが今では考えることのできないような状態だったことを知ることができました。また、ひるがどろどろにとける人 一瞬でこの世界から消えてしまう人。他にも今でも原爆症で苦しい思いをしている人がいることを知りました。一生懸命に生きようとしている人 助けようとしている人は、みんな同じ思いでいることを知りました。よしぞうさん達が原爆資料館に行った時でんじさ水でいるものがその時の現実とはまったく違っていて、なにも感じなかったと言っていて、実際はもっとひどく、見ることもできないくらいのものでした。なとも思いました。私も原爆資料館に行きどのようなものだったためかこれよりもとひどい物だったのを忘れずに見たいなと思いました。私は、これから日本の歴史としてしか



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて月々が痛くなりました。
理由は、3つあります。

1つ目の理由は、被爆者たちの気持ちです。いきなり、空から原爆が落ちてきて体を燃やされてしまいました。力を振りしぼって、「助けて...。助けて...」と言っても助けてもらえず、何十人も苦しみを続け、おけの果てには死んでしま、なかれかわた、川に飛びこんだ人たちは、お湯の熱さで死んでしま、助かたと思、たがそこを地ごとくに変わってしまう。(ーしゃんの希望)をいう所に胸が痛みました。

2つ目の理由は、生きのこった兵隊さんたちの気持ちです。軍の命令には逆らえない。「助けて...」と言ってくる人さえ救えない。見たくもない悲かな死に方をしてしまった人たちの遺体を18才で運ぶんです。いつ空から(原爆)が来るかもしれないという思いの中勇気を出してかんはって作業をしていてすこいと思、た。なぜなら自分が兵隊の立場だから全体に恐しすぎて遺体をさわりすらできないと思うからです。

うさぎ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の勉強をして、原火暴の話を聞いて、こんなにひどかったとすごいわくなりました。兵隊の人は、火事の火を消したり遺体を運んだり自分では絶対にできないと思いました。今日、この勉強をして自分の心に残ったものは、熱線、しょうげきは放射線です。熱線の中心は100万℃、表面だけでも、太陽の表面は、6000℃それを超えた7000℃で、600m下でも3000℃(地面)をたえられなくて、受けた人は、激痛や熱いんだらうと思いました。しょうげきは、2回あり火暴破したときとその地面のは各かえりの2つで人間なんか、何mもきとばされてしまうんだらうと思えば、すごいわりました。放射線は、あびると、原火暴症になるという難病で、こんな辛いことになるのは、こわいと思いました。なぜアメリカは日本に



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆を落とす条件があるなんて、矢のらなからたので、おどろきました。原爆の表面温度が7000℃、太陽の温度が6000℃で、原爆の方が高熱だったということを知りました。原爆の被害の大きさは、大体は知っていたけど、そんな一瞬間でも放射線を浴びたら、消えてしまうとか、皮が剥がれ取れて、肉や骨が見えるほどに焼けちゃうなんて、改めて原子爆弾の怖さというものを、知ることから出来るともうれしかったんです。その他にも糸田かいことを知ったとすれば、毎秒440m(音速340m)で進んでいくことが、広島の人口の約40%が亡くなってしまったこと、体に大きな火傷を負っている人が、たえきれず川とかに飛び込んだら、体が熱すぎて、川の水が蒸発して、無くなっちゃうこととか、天候の問題、原子爆弾が落ちるスピードなどを知って良かったので、これを基に原爆資料館に行ってみたいと思いました。そして、もっと原子爆弾について詳しく知って、皆に原子爆弾のことを教えたい。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の原子爆弾のことをよく学んで、そんな
 のが日本に落ちてすごくおそろしく感じました。
 その原子爆弾の熱さがおそろしいと感じ
 ました。7000度の爆弾が落ちてきたらあまり生か
 れないなと思いました。それはコンクリートの下か
 ら中に人が入ってもほくは丈夫だ。た
 と思いましたがそれはあまりコンクリートの下は
 えも通る熱さが入るとえられません。あとやけど
 もするので。ほくはそれも聞きじびりしました。
 あと川の中にもにげこんでもふっとうしてやけど
 するなとこわくなりました。川はとてつめたい
 のに爆弾でぐっふっとうしてビックリしました。
 死体処理など処理してまでも多くの人でもやっても
 減らないとなってそれだけ爆弾で亡くなった人た
 と思いました。そして広島が原子爆弾で
 たくさん人が亡くなったと聞いて死亡率が40%
 なんてすごく急がしく変だと思いました。やけど
 したらふっとうに歩けなくてわきをばなしながらも大変
 だと思いました。これからはこの生きていることを大切にしたい



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業をお受けして
1つのけんしはぐたんで死者が14万人
被爆者数が24万人、合計37万人の人が
被害をうけていることがしょうげきで
また5人に2人が死んでしまうというこ
におどろきました。少し悲しかったです。その上けんし
くしょうにかかり、死んでしまうという人も多
くあり、なぜ外国は日本で「ためすのかな」と思いました。
その中で生き残った人はきせまたと思いはず。なぜな
ら、食料は炎のうずまき粉々になり水分
はしょうはつしてしまうからです。あく外は内はいた人は
ほぼ死んでしまたけれど地下にいた人は
ほぼ生き残ったのでよかったなと思いました。
あく外の玉ぶきのものは地上が3~4000℃にな
ってとけてしまつこともしり、けんしはぐたは
内側が100万℃、外側7000℃と太陽よ
りもあつ(太陽は6000℃)地上から600mも
はなれていてけんしはぐたなることを知り、あらた
めてけんしはぐた人はおそろいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

- はくたんだんが太陽レベルだと思わなかつた。17才で行くなんてとても早いと思つた。
- ものすごくこゝろあつた。
- リトルボーイというはくたんだんの玉は長さ3m弱、重さ4tもあるなんてでかくて重いつつた。
- しょうげき波の速さは音よりも100m速いなんて速すぎると思つた。
- それにはくたんだん発射したただけで、広島島の人口の1/3がなくなるなんてとてもおそろしいと思つた。
- また原子ばんだんを落とすのに条件があるなんて初めて知つた。
- 然えあとのけむりは時間がたつとキノコ型になると知つた。
- 熱線・しょうげき波・放射線はとても危ないし、それが合あさるとしてもおそろしいと感じた。
- はくたんだんのおそろしさを改めて感じた。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

○これからのはくたんだんの見方をとつても 2537



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はこわいと思った。人がとけるのが一番
こわかった。投下された日、市民はなんにも
矢口ないうでただ、痛い思いをしただけだと思
うとふるえが止まらない。もしぼくがそ
の広島島にいたら自分はどうなっていた
か知ってみたい。原爆先生のお父さんが
なにを見たのか知りたい。
太陽よりもあついのが600mという近づくに
接近していたと想像してもこわさが分か
らない。そもそも人が太陽をこえるものを
つくれるなんておどろいた。
この世から兵器が消えたらよいと思った。
落とされてからよく復興したと思う。
お父さんが2発目をまわっていたときのま
うふは多分すごいものだったと思う。
ぼくはこれを人類がまかした罪だと思える。
やってその罪を忘れないう語っていく
原爆先生みたくぼくはなりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は授業を受け前は、たいして知らずと思っていました。自分
 もう一つ知っていたのは原爆は怖い。このことでした。じゅこうを
 受けた後自分の考えを見直したとき考えがあまりあると思いました。
 原子爆弾がバグノートにのっていたように見えた。と言う
 話は2回くらい聞いたことがありました。でもほんとは、
 「ラッパント」と言う高さなどをはかるものがついていたなん
 てとてもおどろきました。原爆は9632mからあとさん4m先の高
 さ600mの地点で爆発したということには始めて知りました。4m
 遠くにいたアメリカ軍の「エラ・ケイ」の飛行機にもしょうげき
 がきたのは原爆のいかにともなうに思いました。
 爆発地点では10000の地上では30000。原爆のまわりの所
 は70000(太陽)あつり光ります。旧目のしょうげきは、原爆最
 初に爆発したしょうげき2回分のしょうげきは、その原子爆弾
 の爆発したしょうげきから地上おたてはあかえてきたとの
 しょうげきに、飛行機の中のものにいろいろしょうげきかきたらうことは
 地上ではとほほに、恐れろにとか...私がこの授業で1
 番恐ろしかったのはさきまでその人があわていたのに、次みる
 と黒いかけひの...でいからととわう所では私はこの授
 業を通じて、原子爆弾がもう3000と、戦争を仕掛けてきたことと

あつたおて 特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com
 天啓することができました。これからは戦争の恐ろしさを中心に、旧日ま
 っと大げさにいっていきまわります。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

17才で軍隊に入って大変だと思ったけど
 それでもしっかり生きてすごいなと思いました。
 約3000kmもはなれてたマリアナ諸島、テニアン島
 からすごい長さだと思いました。
 何で広島と長崎なんだろう大阪、東京京都
 みたいなのじゃないのかなと思って、いたけどちゃ
 んと理由があったんだなと思いました。
 リトルボーイは3.12mもある4mもあるのが落と
 されたら大変なことになるなと感じました。
 目標まで4kmもあるのに9632mではさすがとい
 うことは相当速いと思いました。時速300km
 はすごい速いなと思いました。
 上空600mから爆発しても爆風が地面
 につくのはすごい爆風だと思いました。
 太陽より1000℃も高い物が600m上
 あるのは考えただけでも怖く思いました。
 爆発の衝撃波しそれを反射して
 2回目もくるとはすごい力だと感じました。
 音速よりも速い衝撃波はすごい感じました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆くわんごの話を聞いてとてもこわい気持ちになりました。人間が熱風で10m以上も飛んだり、太陽よりも熱いものか600m上にあがりなど、信じられないことだったからです。日本に才受下されたリトルボーイという大きいばくだんで、死者が人口の約半分もいておどろきました。5人に2人の命が無くなると思うるととてもこわいです。ばくだんからはなたれる熱線で人間のひたいがこわれるかと思うぐらいのうげまが2回も来るというのをとてもこわく感じました。私が原爆く先生の話を聞いて一番こわいと感じたことは、被ばく者が「肩かけて...肩かけて...」と助けを求めようとして、被ばく者が歩く時、杖がこすれないようにななめ前方に手を出しているところでした。やけどしている体で杖がこすれると想像しただけでこわくなります。でも、私が思った「こわい」と実際に体験している人の「こわい」は全然違うと思うのでとてもおそろしい出

裏へ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

来事なんだと思いました。原爆くのことを教えていただきありがとうございます。私は、原爆くのことについて



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は原爆について、原爆のおそろしさについて、くわしく学ぶことができました。ずっと私は、原爆ドームがなくなれば、人は悲しい気持ちにならなくて済むのではないかと思っていました。ですが今日の特別授業で、原爆ドームが残されているわけを知ることができました。実際の体験談は、今の広島からは想像もできないくらいにくわしく、ひさびさで聞いているだけの私も、とても胸が苦しい思っていました。今日の受講では、実際の話は言葉だけでも本当におそろしいのに、原爆を体験してしまった被爆者は、私の想像をはるかにくえる、苦し、痛さを感じていたのかと思うと自分では本当に考えられないうです。原爆の被災後は、今でも放射線のえいほうで苦しんでいる人がまたまたたくさんいることにはとてもおどろきました。だからこそ原爆によって亡くなってしまう人、今でも苦しみ続けている人いやそれ以上に原爆がどう下されてしまったことは絶対に忘れてはならない、大切な出来事なんだと改めて感じました。原爆先生が私達に教えてくれたように、私も次の世代へと伝えていきたいな思いました。貴重な時間を本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/22

私は、この学習をして、太陽の表面温度をこえるほどに熱があったということに、おどろきと恐しさを感じました。もし、原爆が京都に落とされていたら、日本の文化などが失われて、何もない日本になっていたかもしれないと考えると、この時代(戦争)に生きていた人はどこにいても、恐ろしさをおさえきれなかったのではないかなと思いました。3000℃で、体の全ての水分が失われ、鉄までがとけてしまう中、生きのびた人たちの暮らしを、さらにくわしく調べてみたいですね。また、4tもの重さの「リトルボーイ」をとばしたエノラ・ゲイの話を知り、いつからアメリカは、それほどの工業が発展したのだろうと疑問に思いました。原子爆弾投下の条件として、「平野であること」とあったけど、原爆を落とす敵からすれば、平野である方が利益は大きいなと感じました。広島県の人々の5人に2人が亡くなっていることに対して、実際には体験してないけれど、その苦しさを思い、改めてわいと思いました。今回の学習を忘れる事のないよう、これからも学んでいきたいです。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

そして、親や兄弟にも恐ろしさを伝え、同じことを繰り返さないために



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾の熱さとかも太陽よりも熱くてさすがにひふがとれてしまうなと思いました。投下都市の条件とかもあて、そのときは、広島と長崎にな。たけどよく焼け野原にな。たのにもど。たなと思いました。

原爆先生が「どーん!!!」と音をまねしていてすごくビクッリしてしま。たけど、その場に居たらも。と。と音がすごいと思うから怖いなと思いました。

池田よしろうさんの映像をみて、そのときのことを話していたけど、おもい出すのもつらいと思うけど、話していたら、悲しい気持ちにはなるけど、ちょっとうれしい気持ちにもなりました。

私がかもしてそこにいたら、原爆症にな。てしま。いそうだなと思いました。

いつか。な。てほしくな。いけど、こんな風にな。てしま。たときのことを考えて勉強してよ。か。た。で。す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の特別授業を受講して、ふだんの社会の授業では知れなかったことを知ることができました。候補になっていた都市は広島と長崎だけだと思っていたのでこんなに多かっただと意外に思いました。また、原子爆弾の投下に条件があるなんて知りませんでした。相生橋が投下目標地なこと也不知道でした。原爆の温度が100万℃もあり、太陽の何倍も高くおそろしいなと思いました。原爆症によって今でも苦しめられている人がいて前よりもさらに原爆のおそろしさを知ることができました。先生の話聞いて、原爆が投下され生き延びた人々の言葉に言い表せないほど苦しい気持ち伝わってきました。これから、もっと原爆のことを知って歴史のことを知って生きていきたいと思っています。また、この言葉で言い表せないよう



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業で、今まで人ごとと思っていた原爆がこわれた日の人
を苦しめ、死においやったのが、感じました。終戦から何年もた
た今でも、原爆症で苦しむ人がいると知り、時がたっても、風景が
変わっても、つらいことがあることにはわりはない人だと思いました。

天候が良いからという理由だけで、24万人の人が被爆し、14万人の人
が被害に合ったのなら、すごく悲しいです。日本が悪い訳ではな
いけれど、被爆国として、夜に暮らす国民として、体験した訳でな
いけれど、この出来事を、未来にも伝えていきたいです。

性別問わず、死体にハエがまとわりつくかたを想像するだけ
でひどい感じが思いかかれます。爆たん一つで、ひる、かただね、
白骨まで見えるなんて、今では想像つきません。でも、今私たち
がいるのは、必死で生きようとしてくれた、先祖のおかげであること、
この平和な国日本が、何十万人のきせいの元でつくられたことを、
絶対に忘れたくないです。原爆が降下された時、ふつに暮らしていた
人はどう思ったのか、降下した米軍兵士はどのような思いで2つの市
に原爆を降下したのか、両方とも、私には想像がつきません。

原子爆たんをもう一度降下するおんなじにしないためにも、苦しむ人を増
やさないためにも、戦争の歴史を深く学び、家族に話し、話し合うなどして
つらいからこそ、くり返さないようにしたいです。



名前は表面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

特別授業を受けて原爆がこんなに強く、
悲しいものとなりました。もしも原爆が、
広島小倉、長崎ではなく横浜新潟
京都に落ちていたら、おそらく、今もほたちの
生活は変わっていたと思います。
原爆の周りの温度が7000度で、太陽の
温度6000度より高いなんて知らなかつた。
原爆が、時速300kmで秒速だとしてた
り、約83mなので、1秒の間に47の原爆
が83m落ちるとなると、ものすごく強い
力だと分かります。広島では、死亡率40%
で5人に2人が犠牲者なので、それほど
の力の原爆が落ちたわけです。もし外
にいたら、黒いしみだけ残り、人もま
るのでそれほど原爆が強いこと
が分かった。とかいがあったら広島に行き、
原爆ドームなどの建物などを見て
みたいですね。これからは、もうこのような出来事がない
ように、世界平和を目指したいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/22

あまり深く原爆については知らなかつたけれど今回話を聞いてくわしいことを知ることができました。特に印象にのこったのがエノラ・ゲイという名前です。なぜなら機長の母親の名前をつけていたからです。もう一つは候補になったところでは広島・長崎は本当に投下されていたので知っているが小倉・横浜・新潟・京都が候補になっていたのは知りませんでした。もし候補の都市郷に原子爆弾を投下されていたら今でも全部の都市のしゃつぶく作業や人々のちりょうでたいへんだ、たと思います。今後このようなことがおこらないと良いと思います。このような大きな爆発でたくさんの方が命がうばわれても生き続けてほしいです。これからはこのことを頭のすみに入れて安全な行動をしたいです。今回は特別授業をしていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受けて社会の授業だけでは分からなかったことがたくさんありました。その中でも裸爆した方々の皮膚が溶けてしまっていたことに胸が苦しくなりました。御幸橋を渡るとき、トラックの荷台に「助けて... 助けて...」と声をかけられ手を差しだしてあげようとする、原爆によって皮膚から何もかもがはがれ落ちたしゃんかん、もしその場にいたのが池田義三さんじゃなくても誰かいても、その悲しい状況に言葉を失うと思いました。皮膚がとけてしまう程の強い力をもった原子爆弾はどんなに日本にうらんでやろうと思っても落とすとしてしまったアメリカの人たちは、自分の国がもし落とされたらということを考えてほしかった、落とすのをやめてほしかったという考えは社会の授業のときから変わりません。忘れてはいけない出来事を風化させないためにも戦争を経験していない私たちでも語れるくらいになりたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

教室で少し動画を見たが原爆先生の話を聞くと、

もとリアルでいやなぐらい分かりやすかったです。

原爆ぐもがそれ以上 上にいけなくて横にのびて

いるというはなしは、おどろきました。また原爆ドームが

もとは、広島県産業奨励館だということも分からなかつたし、音速より衝撃が波の速さの方が速いと知った

ときもおどろきました。原爆のことをくわしく知れたので

もう一度しりょうをみてかくにんしたいと思いました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

きのこもかたせめてみるのが分からなかったけど、上にいけ
ないから、広がって、アッと聞いて、すこい数字だと思いました。原爆を落と
す候ネ南の首都市に京都があ、たけど文化士がいたくさんあって、候補
からはずして、アメリカ人が文化士を守ろうとしたのはいいと思いました。
また、九州や東京近くでも、空襲を受けてないなんて、びっくりしました。
でも、67以上は空襲を受けていて、アメリカと日本の戦どう幾の量のちが
い
がすぐ分かりました。600m²地面からはなれていても3000℃なのて人が一しんて
いなくな、たということはすこいと思いました。足をけがした人は、なみたをなが
さないのは、すこいと思いました。太陽の表面よりも熱い7000℃は建物
がすぐなくなり、人もとけることが分かりました。いきのこ、たんでとうじの電言舌局
はすこくがんじょうにつくられていたことが分かりました。普通は音速からしょうげき
はたかからこわいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

1/23

1つ1つの表現がリアルで、原子爆弾が投下された時の状況や人々の様々がよく分かりました。兵隊の人は「いやだ」と言わないうイメージがあったけど、その現場に行くと状況を見なくてはならないことや、死体をついで燃やさなくてはならないことはとてもつらかったと知って、戦争のひどさを感じました。広島や長崎だけでなく、他にも候補になった都市があったことに驚いたし、これ以上原爆が落とされてなくてよかったと思いました。でも、原爆が日本で2ヶ所落とされているのは事実だし、多くの方が命を失って悲しんでいるので、もう2度と原子爆弾を使う行為はやめてほしいと思いました。被爆者のビデオメッセージを見たのは、本人から話を聞いたことと同じことなので、これからもそのお話を後世に伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業を講じて戦争はこ
 いなと思いはした。今は戦争などはしていなけれ
 ば、いさとなつた時にアメリカや中国などは今も核
 兵器をもっているから早く手はなしたほうがいよ分かつ
 ているのに手はなさないから、こいなと思いはした。あまり
 科学などが発展していないうちに、発つて広島の人
 の半分の割合で死にさせているから今の原子爆弾
 の力はどれくらいなのかを思うとこおなりました。
 アメリカはそれほどの力があるを知りやっていたと
 思うからなせそんなことをしたのかと問ひ思ひました。人間が
 人間を殺したから二度とくり返してはなけれなと表わ
 思ひました。このような失敗をこおと思ひのではなから、
 二度と起さないうようにしてきたいです。自分
 がおじいちゃんになつても、後世に伝え、日本の歴史に残
 りなけれなと思ひました。一発の原爆
 で、14万人も殺し、原爆症が死んでる人も13万人
 この死を無たにないていきたら



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

思っていた以上に良かったです。原爆先生がスルッと
 おけしおなると、自分が兵にいたから、せたい思わぬ
 不始末で思えば、(は)のい方も、そぞうするしもの
 こいあつとして、一人に押し付けてほう行んしこわいな
 思いました。よく生きて逝かたと思ふし、ほんとに
 こいなと思ひます。まじりやで、こんなにあつせん
 のたちをすくつかけてきたなると、すこいとおもひました。
 広島であつたことについて、よくおしる知ることか
 てきたて思ひます。今でも、ほうしゃせんなど、昔
 しんでいる人たちがいることを聞いて、今でもえいほう
 があるなると思ひました。今でもえいほうけることをか
 ずには戦争について学んでいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

思っていたよりも、ひかいかとても多いと知って、すごく大変だったということがよく分かりました。

表面の温度が太陽6000とよりも高いと知って、すごくおどろきました。

リトルボーイとかの原爆が約47あったと知ってとてもいなかかったと思いました。

横浜・新潟・京都も原爆を落とす候補だと知らなかったです。

しゅうげき波の速さが音速340mよりも速い毎秒440mととても速いということが分かりました。

死亡率が40%と聞いて、とても高いなと思いました。

リトルボーイが時速300km以上のスピードで落とされたと知って、新幹線せんくらのスピードなのかと思いました。

太陽が600m上にあると思うととてもその人たるはこわかったと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争のことを学んで学習感想で思ったこと感じたことを言葉にして書くけど、実際に体験したお父さんが語り、お母たを流したり、広島資料館でかざられているものよりもっとすごいものがあることを聞いたら、私たちは考えたことをお母た書くけど、体験した人たろにとっては考え、深く、考えるよりも感じるほうが多く言葉で語れても語りきれない、つらさ、痛み、怖さ、様々な感情があったのではないかと思った。私たちの日常には「あたり前じゃん」という言葉がたまに耳に入るし、言葉にして私じしんも言ってしまう。でも今日お言舌を聞いてあたり前とはなんなんだろうと思った。その人にとってあたり前はちがう。今戦争をしている国はこの現状があたり前と思っているかもしれない。一方戦争していない国は戦争をしないことがあたり前と思っているかもしれない。そう人によつて何があたり前であたり前じゃないかちがう。ある人はいちごが大好きだという。もう一人の人はいちごはきらいと向。でもこれは人それぞれ。それでもその人を認められない。つまり意見のちがかりあいが1億倍それいしょうに大きくちがったのが戦争だ。このことを今日感じてから身近にあるけんがはあたが認めない意見を受け止められないからあこってしまうと思った。戦争よりかはまだまだ小さいもめごとだけだと認め合う気持ちを大切にしていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島県産業奨励館に衝撃波と熱線がほぼ直撃して、人が跡型もなく消えたり、骨が力になる人が多くいたということに、驚き、とても怖いと感じ、この戦争(?)はとても怖いと感じ、原子爆弾もとても怖いと思いました。原子爆弾は熱線、衝撃波、放射線を出し(？)て、放射線をあびると原爆症になり、今でもその症(びょう)により苦しめられている人や亡くなった人も少なくはないので驚きました。また、そのような症(びょう)があるとは知りませんでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で原爆がどれほど恐いものなのか
か分かりました。みんながふっつうにいらして
たのしかた いままでの日をいっしょんでこわし、なく
したのが分かりました。やけどでひら(はだ)がたれる
なんて、自分もこわいていたいし、みていて、なにもしてあ
げられない目かけてあげられないというのはとても
つらく、くやしい気持ちです。私は、私が思ってい
た以上に世界はさんごくで、こわい 恐いもの
だと今回あらためて思いました。また兵隊さんたちが
かんばって死体などをはこんでくれたから今の日本があ
ると思いきづくかんしです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今までには、原爆暴^{じゅこう}というのはアメリカ軍の使った
 多くの人をころした道具だと思、ていたが、今
 回詳しいことを教えてもらい、原爆のひどさを
 けでなく、被爆した地域では、皮がたれさが、こ
 いたり、黒くなったり、ゆえられたがのような赤くなっ
 たりし、人でないような状態の人があがき、苦しみ、助け
 を求め、死んでしまったりと残こくで、何もかも消
 えさ、てしま、たひどさを知った。たった一人の出来事
 により、多くの人があがき、ことにな、た原爆は最悪と
 思った。

また、実際に兵隊として原地に行、た話を
 きくと、町はひどいことになり、ひどい状態の人が
 助けを求めようとして、本当に助けられない状態
 で、自分たったら助けられず、くやしい思いで悲
 さがとまらないと思う。

最後に本人の動画を見聞きして、原爆資料館
 にあるような資料はどれもあますぎる、本当はもと残
 っていたと泣きながら話す姿から、実際の大変さ
 や様子をよく理解するべきだと分、た。だから、この授業で本物のこ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

じつさいに、おまたとまのたいけんを知れてよかったです。
けんぱくのまわりが7000°おどろきました。太陽の表面が60
00°で7000°も高いところにおどろきました。放射線があつてよ。こ
けんぱくしょうになつてしまうのがこわいなと思いました。
けんぱくが3.12mで4tは、とても重いなと思いました。そん
な重いのが、広島におちて、ぱくはつたと考えるととてもこわ
いなと思いました。広島の人口が35万人にたいして、はんぶん
以上が被ばく者で、死者もたくさんいてびっくりしました。や
けど、むらか、はかめたのをきいて、かわいいそうところ
じつないなと思いました。いきのこ、ていた人たちはとてもすこ
いなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆先生から話を聞いて、たかが戦争
 だと思っただけで、太陽よりも表面温度
 があって、水に飛びこんでも蒸発し
 て卵で卵になるレベルだということを知り、
 すごく悲しく思いました。
 日本にしかおとされてなくてそれに2回も
 行われたのはすごく悪いことだと思った。
 キノコもなるくらい空気とかやばくなって
 しまったから、戦争はいやだと改めて感じた。
 実体験者として見たり話を聞いたりした人
 には時がながせんぜんちがうにかがた。
 ひょうが垂れ下がっても水をもちめ
 たりして、必死に生きようとする行動
 がすごくいやだし、ここまでのことをや
 ったアメリカと協力するのは悪いことだ
 と思った。もう撃沈だけでも音より速くて
 熱い水熱い水といふよにこられたらすごく大変だし、
 コンクリートとか以上は火焼かれてしまうので、もう一度
 と原子爆弾は投下しないでほしい。死者がでなくて



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/22

原爆先生のお話を聞いて、原爆は私が思っていたよりもずっと怖いものということをよく知りました。35万人中24万人もの人口が「被爆者」になり、その中で14万人の人口が亡くなり、そのうち2万人が1人であり、かたもなく去ったなんて、原爆はどれほど「やばい」のか想像できません。原爆がもし東京にうたれていたら18万人中4万人が亡くなる、すると4万人しか生存者がいなくなっていたから、それだけ「やばい」ことがわかりました。

私のひいおはあちゃんはまだ生きているので、もう楽しくわしく生きてみたいと思いました。人が「黒こげ」になっていたり、体がかわがずるむけになっているなんて、想像するだけでもこわいからこんなことは「やばい」たいにくりがえしてはいけません。本当の原爆体験はしていないから、私に「思うよりずっとひどく、もうこんなに人口を減らさないでほしい」と思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

戦争については、まんがやテレビなどで知っており、多くの人が傷つけられたことがひさんだと感じていました。けれど、今回、「7000℃の少年」の一部をきいたときには、よしぞうさんの実体験がはっきりと、そして生々しく描かれており、心をしめつけられるようなおもいがしました。私が最も心に残っている場面は、最後のよしぞうさんのビデオレターで、「みなさんは平和資料館などでこのことを知って、ひさんだと思っても、実際は、そんなに生ぬるいものではない」とおっしゃっていて、今の私は戦争を知らないから、実際に見た衝撃は分からないけれど、実体験者であるよしぞうさんの熱いおもいが私の心に刻まれました。戦争に対し、目をそむけずに、真剣に学んでいきたいと思いました。

短い間でもとてもたくさんのことを考えさせていただいたり、ありがとうございました。本当に心に刻まれました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

本当につらいことだと新しく感じました。池田さんのつらさや、悲しさなど、実に、原爆を体験していないけれど、ヒリヒリと伝わってきました。また、太陽よりも温度が高いことにビックリしました。どうやってそんなものがつくれたのかも気になります。また、キコぐもの仕組みなどもよく分かりました。また、よしどうさんにとてもそんけいしました。目の前で「助けて」など、「水ちょうだい」などひふがたたれている人などを見ても自分のにんむもしっかりとまとうしているからです。自分でしたら、全体に、動けなくなって、そこにうずくまるしかできないと思うからです。また、このようなことを伝えようとした、池田さんにも、そんけいします。私も、実に、原爆ドームや、しゅうかんに行ったことがあります。いろいろな人のエピソードを見ました。写真のとおり、像もありました。あの時や、と現実をしたらけれど、今日の間で、実に、人の思いやつらさを、ほとんど生なきてより考えが深まりました。また、お姉さんと、お弟の話が、一番よく心にのこっています。弟さんに、残ったこういしょうは何年も、続くというところを知って、ゾッとしました。また、リトルボーイは、4に七もあることにおどろきました。ほかにも、こういしょうのことなど、もっともっと知りたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/22

この原爆先生の特別授業を受講しておそろい
と思いました。たった一発でこのように建物が
破かいされて人が亡くなったからです。

それと同時に戦争や戦いは何にも生か
いせさらに強く実感しました。昔から戦いは
あって人が亡くなったりは知っていたはず
なのになぜこうして何度もくり返されるのか
と思いました。

そしてこういう兵器は人が作ったのだと思うと
どうして人が人を死なせる武器を作るのかと
思いました。

そして今日授業をしてこういう悲劇をくり返
さないようにしなければならぬと強く実感
しました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先生の話を聞いて、今生きている、てすこいになんたかなど
改めて思った。はくたんは、いつ落ちてくるか分からないし、
先生の父は、何かおきたのが分からないのに、任むをするのは、
とてもいい人たかなど思った。はくたんを落とすのに、
条件が、必要なのは、難しいなと思った。

はくたん1つで、14万人も亡くなってしまうのは、とても
かなしいことだかなど思った。頭上600m以上に太陽
と同じ位のものがあると思うとこけ死んじやうなと思っ
た。敵が、とけて、その人をおんぶするのには、すこく勇気が
いるなと思った。あの先生の父がいるから、今の日本はあんなに
かっていることを考えると、すこい人なんたかなど思った。
もし私だったら、なんにも重かけないなと思ったから本当に
父はすこい人なんたかなど思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/22

原爆は、「怖い」としか思っていなかったけど、今回受講して、「とても怖く、おそろしいもの」という事思った。そしてリトルボーイは、1発で、14万人もの人々を殺してしまふ、恐い、原爆だなと思いました。そして、中国でたくさん打っている時、中に人が入って、自分が死ぬのを、分かって、殺ろしにする。そんな事を、前まで、正直馬がじゃないの? というぐらい、びっくりした人を解すために、自分も死ぬなんて、本当におかしな話だと思いました。原爆は、太陽を上回る熱さで、人をおそろしい人がやけて炭(すす)のじょうたいになるぐらいの熱さでおそろしたのだから、そうとうな力だと思った。47吨の重さを運ぶ、「ENOLA GAY」もすごいと思った。私は、この受講を、通して、罪のない人たちが死ぬことなんて、せつないにあってはならないと思った。しかも戦争する人じゃない人、どうしな人だから、助け合い、をしる、どうなんだろう。とき、問に思った。今回の原爆は、5人中、2人が死亡する、恐い原爆だったので、もと、原爆のことについて、もっと、もっと、知りたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をして命の大切さが分かった。広島では
5人に2人の人がなくなっ。1時間の授業がほんだけ
大切が分かった。

原爆をおとすときに第一が広島、第二が小倉、第三が長
崎となっていたが、ほかにモト、横浜、新潟、京都と6つの
候補となっていたのは知らなかったのでもうよかった
です。

7時30分が近づいた広島に目的地をきめたのはびっくり
しました。

原爆でひびかっていた水さか、いる人はうでをまわして
あるか、おめきか、こすれ、とてモ、たいとひびか、けてしま
た人がいたの、人間は歩くときに、うでをし、かん、に、ひ、て、い
る、け、い、ろ、なん、も、で、き、な、い、の、で、人、間、は、す、ご、い、い、と、思、い、ま
した。

パラシュートをつか、て原爆をおとしたと、い、て、い、て、で、も、ち、が、う
と、い、て、い、た、の、で、な、ん、で、パ、ラ、シ、ョ、ウ、ト、を、つ、か、う、と、い、った、の、が
ふ、し、ま、に、お、せ、い、ま、した。

原子爆弾投下都市の条件が3つもあ、た、の、で、い、し、れ
て、よ、か、っ、た、で、す。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

特別授業をうけてとても
 悲しいと思いました。中でも悲しいと思った
 出来事は、いろいろな人たちがぼくだんによって
 死者が多くでたというお話でした。
 このぼくだん1個だけで14万人の人達か
 死んでしまいさらには近くにいた人達はあとがたも
 なくこの世をさってしまったということです。
 このお話が一番小布らにおちいってしまうくらい
 でした。
 他にもいろいろな人達も死者がぼくげきでけがを
 してしまった人モいて本当に残念で悲しいお話
 でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

1/2

広島に投下されたリトルボーイのいよいよが想像以上
だった。太陽の表面温度6000℃を超える7000℃の表面
温度のいよいよを人間が作り出してしまうと考えると、
とても怖い。爆発した瞬間、一撃で14万人が
亡くなってしまふのを聞いて、原爆への恐怖心が
高くなった。

一番びっくりしたのは「太陽と同じようなもの」という
説明だった。内臓にいたるまでの水分がいっしょにし
て蒸発してしまうほどの温度は想像が出来ない。
この原爆の授業で人間という生き物の怖さを
実感した。もう人間同士の争いは糸色文でやめて
ほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

授業をして広島に原爆をおとした理由や巻きこまれた人の事を分かりやすく言説して、その気持ちに於て広島に原爆をおとした生えていたのは、奇せきだと思いました。そしてその後、原爆がおとした戸所に近づいて行くと、やけどの人が多くなっていて悲しくなってきました。そして人を火然¹やして処分するのにもおじろきました。そして、原子爆弾が¹とうかする前は、9632mの戸からおとし左リえと置ちて行くのが分かりました。そして、原爆に於る「リトルボーイ」が重さか47モありしてもおろす日寺が莫佳しくて、計算しておとしたいと知りたかったので、ごからたてです。そして原爆の温度が100万℃もあり太陽の6000℃も高いのにおじろきました。今日の授業からみて原子爆弾のリカは、かたし、ゴリ物であり、一しんでせな、て行く人もいたので原子爆弾は、してモ少布リ物でした。そして、本を開いて、40%の人がせなっている事が分かった。そして、希望の京都では、たかて広島と長山寺で原子爆弾をとうかして、1個の爆弾でたか士んのが死んだのでこの授業を大人にリかして行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いているときに、原爆先生のお父様の
原爆に人がどうなるかなくなってしまうのではないか、人が死んでい
るなど、いろいろな被害があった人がいて、その現場にお父様の
気持ちが話を聞いているだけで感じられ、とても悲しくなるとい
心がつらくなったりしました。このように、戦争などで爆弾を
をつかって、人を殺したりするのには、身辺を壊すだけでなく、
このようなことがあっても日本にいてるなど、外国にも、戦争
をしてはいけないはず、改めて感じました。また、広島県の
原爆資料かんに行ってみてみたいと思った。資料かんでは、原爆
に人の死んで、被害にあった場所、そして、被害にあっ
た人々の、つらかった、被害を、今回の原爆先生の話
と資料かんのつらさを比べて、今後、自分の
しょうがい子ともなごの人たちにこのような話をし、
大変だったことなどのお気持ちを矢口、でもって
戦争などの争いごとは、してはいけない
でこの気持ちを広めたいなと思つて、原爆先生のお
お父様みたいに、人にできる時の行動または
言葉、気持ちを考えて行動していきたいと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/22

原爆先生の特別授業を受講して改めて原爆は怖いものだ実感しました。社会の授業でも原爆について学習しましたが、あまりくわしくは分かりませんでした。しかし、今回の授業を通して、原爆によって人間の心や体、建物などありとあらゆるものがぎせいにされてしまい、多くの方が被害を受け、悲しいだということを学ぶことができました。今の世けんでは「戦争反対」という考え方が強くなってきています。このような傾向があるなかで、戦争をしたらどうなってしまうのか、なぜ反対なのかということをもう一度考え、周りの人たちが反対しているから自分も戦争反対ではなく、どのようなことがおき、このようになってしまうから反対というように自分で戦争について深く考えることが大切だと思います。日本人として、今までの戦争でどのような被害があり、どのような人たちが苦しんだのかということを知ろうとするのは決して悪いことではないと思います。原爆を落とすということは、なんらかの工夫をするとも簡単かもしれません。しかし、原爆をおとされた側の苦しみや悲しみははかりきれません。もちろん戦争はよくないということも学びました。しかし私はこのことと同時に、自分が今、このような行動をしたら、相手はどのような気持ちになってしまうのか、相手にとってこの行動は良いことなのかというように自分のことだけでなく相手のことも考えなければいけないと学びました。これからは今回の特

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

別授業で学んだことを生かして、より豊しく幸せな人生を歩んでいきたいと思いをしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は特別授業を受講して、広島市の5人に1人は亡くなってしまい、死者数4万人のうち2万人がしゃんで亡くなってしまった。原子爆弾のいかにとてもおどろきました。また、とてもこわく感じました。私は、一度広島に行き、平和記念公園の原爆資料館行ったことがあります。ですがその時は、かいそう作業中で少ししか見れていません。ですが、それだけでもとても悲しかったし、とてもこわかったのに、話の最後の方に出きたあの人形を見て、「二人なものじゃない」と言っていたのを聞いて「これよりも、とひどいことがあるんだ」と思いました。この授業を受けて知ったことは、とても大事なことだと思うので、今回この話を聞いていない家族にもこの話を聞かせてあげたいなと思いました。今回わざわざ柏小学校に来て特別授業をしてくれてありがとうございます。ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさがとても伝わりました。話を聞いてすごくおそろしかったのに、実際に原爆を体験した人は比べられないくらい怖くて辛かったと思います。女性のけがの手当てをされていてふくらはぎからうじが出るほどのけがで、私だったら怖くて手当てをしてあげることができな。のに兵隊さんはすぐに手当てをすることができておどろきました。7月分、この女性を手当てする前からたくさんのお被爆者を呼んで来てなれというからおそろしさとかは感じてると思いますが、動じなくなりました。おちた原爆の温度が太陽より熱いことにおどろきと、怖さを感じました。夏に太陽をあびてるだけで熱中症になるのに、そんな太陽よりも1000倍熱い爆弾がおとされるなんて、考えただけでとてもおそろしいことでした。被爆者に助けを求められて助けられなかった人はい、辛かった兵隊さんもおもいます。こんなことが二度とない世の中



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて、原爆は人間が作った、絶交は、使ってはいけない、恐い兵器だと思った。また、アメリカ軍が原爆を使わないで戦争に勝利をしていれば、目かする命は付十万とあるのももれないと話を聞いていて思った。また、原爆先生の話を聞前はただ、原爆の中身を矢叫たいという考えだ、たけれど原爆先生の話を聞いた後、今では、どうやら一しんて、人を殺したり後い庄を残らせたりすることのできる、殺人兵器が出来上がってしまうのかという考えで、原子力爆弾の中身が矢叫たいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

あまり戦争のこと、原子カ爆弾のことは知らなかったけれど、私なんかはこんなことを言っているか分からないけど、どれほどおそろしかったか、被爆者がどれほど苦にうらかったかが分かりました。それでもきっと、実際に原子カ爆弾が落ちたとき、落ちた後のしゅんかん生きていて、その目で見た人は、この世の言葉では表せないほどの苦く、つらく、悲しかったんだな。と思いました。

これほどのことを実際に体験した原爆先生のお父さんも亡くなってしまい、時間がたてばたつごとに原爆ドームよりも生々しく体験している人がいなくなってしまうのが、本当にいけないと思いました。原爆先生が書いた本のように、実際に物にして残したりして、私も必ず後世に伝えていきたいです。

また、いくらきれいすぎて、私はもっともっと戦争や原子カ爆弾のことを知りたいです。知らなきゃいけないよと思いました。

原爆先生の特別授業を受講して、原子カ爆弾で亡くなった方々、後遺症が残った方々を思うと胸がしめつけられ、なんともいえない苦しい気持ちになりました。

最後に、少し話が変わりますが、私は今まで「はだしのゲン」をさけてきました。でも今回の授業を受講して、少し怖いけれど、読んでみようかな。と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾の恐ろしさが分かりました。直落ていくと思っていたけど、600m上で爆発することが分かりました。

すごく意外でした。また原爆に使われた「リトルボーイ」が、本当に大きいことが分かりました。

(長さ、3.12m、重さ約4t)

川の水が、いきにくらぐらぐらあつさなんだと分かりました。

原爆のあつさが、太陽よりも上って、いのが、しじらなかったです。

(原爆の表面、7000℃)

(太陽の表面、6000℃)

候補が、3つあるのが意外でした。なぜ、広島、小倉、長崎ってなったのか、かきになりました。今だに、原爆症っていうのは、まだあるんだな、と思いました。癒なおし方とかは、あるのか、かきになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日原爆先生の特別授業を受講してみて原爆は一瞬で人がなくなったり町をヤケ野原にしたり。戦争は二度とくり返してはならないと思いました。広島市の人口の70%が被爆者になっていいる人でびっくりしました。

上空600mから太陽ぐらいの暑い温度が上からくるなんてあまり想像ができませんでした。原爆は、ばく発で人がなくなる人もいりけど、他の理由でなくなっている人も少なくない人だと思いました。また原爆症がまだ続いて苦しんでいる人もまたいいる人だと思ってびっくりしました。

ばくも広島と長崎と沖縄に行つたことかあって広島原爆資料館は行つたことかたないけど。今日の話を聞いて、もう一度広島に行つてみてみて原爆のすごさを見たいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生が、いきなり、大きな声を出して、とてもおどろきました。だから、広島の人も、急に原爆の大きな音かしてとても怖かったです。と思います。

後半にみた5分間くらいのビデオを見て、「こんなやさしいものではない」と聞いておしこめしました。人形でひろがたたかっているのを再現しているのを見ただけでとてもしょう、涙をうけたのに「こんなやさしいものではない」と聞いておしこめしました。もし原爆を投下しようとしていた日か雨だったり、天気が悪かたりしたら原爆で命を落とすかたかいなかったかと思うと、悲しくなります。

熱くて、苦しんで、いたくて、川ににげこんだ人も、一しゅんで、ゆであかか、死ぬ。どこからかあったのかとても伝わってきて、とても苦しかたんだな と思います。

こんな戦争は二度してはいけません。自分を死にたくなし、まわりの人、友達、家族も失いたくないです。戦争なんて意味がないと思います。ただ命を落としてしまう人や、苦しむ人がでるだけです。ここからは絶対に戦争をしないで、世界がもっと平和になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

聞いている内になんだが、こわくなりました。

大けがをした人たちの話を聞きこんを感じたろうな、と思いました。実際は、もとひとりものだ、たしく思います。広島だけでなく長崎の被害者は、何人でしたのか、なども知りたいと思いました。

実際に経験をしていないから、わかりませんが、はじ色の世界になると言っていた時にあたり一面がはじ色になると、たまたまごくこわいと思いました。さ、ままで明るか、たのに、一瞬間にしてけしきがある人として想像しただけでも自分は、こわいです。おどろいた事が二つあります。

一つ目は、原ばくがばくはつする場所です。自分は、地面にばくたんが落ちた時のしょうげきではくはつすると思、ていました。

二つ目は、投下条件です。

どこにでも投下させていあけではなく、空しゅうがなかつた所、平野であること、直径5kmを超え、る都市じ、なりとダメ、というのにあどろきました。

今日の授業は、とてもためになりました。社会化でいかし、ていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

命の重さ、尊さなど全てを感じた。昔の人々がどのような苦しみや痛み、つらさを味わったのか、想像してもつらいけど、昔の人はこれよりも、と痛く、苦しく、つらく、本当に自分の身に起こったのだと思うと、自分が何もできなくて、その60年後ふつうに楽しく元気に過ごしているということがどれだけ幸せなのか、思い知らされた。日本を破かいする為に作られた爆撃機に、自分の母親の名をつけるたいさに、なぜそんなことをしたのか、命をうばったことに対してどう思ったのか聞いてみたい。アメリカはなぜ戦争を大きくしたのか、アメリカが植民地を借してあげたりするなどの対策や、他の国々も植民地を借す、日本は他の考えを見い出せば良かったのではないかと思う。

原爆の為に、条件をつくるとか、調べるなんて、そこまですることにも、腹がたつ。原爆症という病気で、今もがんばっている人がいる。私はその人達の為に何かできることは無いのか、調べて、無いのであれば、つくろうとしたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/22

一度 広島資料館に行ったことがある人ですか
 あれだけ見て怖い。残酷だな。と思いました。
 でもあれで「おれいする…」とおっしゃられておりすごく
 おどろきました。また「語り」がとてもしアッってソワッって
 なりました。そこにいた被爆者の人は、もっと想像
 を超える苦しみがあったのではないかと、またそこにて
 義三さんみたいな人はその景色を見て被爆者と同
 じくらい辛かったのではないかと。

原爆はすごい怖いことも知りました。

被爆すると病気とかにかかるとはなるとなく
 知ってたんですが、それが24時間入るのがびっくりしました。
 そこで核は発電や医リょうに使えるという利点
 があるものの武器として非放射能もれがあると
 入に害があり、きちんと使い分けができるといいなと
 思いました。私はなぜ戦争、というから、いいものを
 伝えていかねきゃならずよいのが受講して
 改めてわかった気がします。

また日本や世界中で核が悪用されおそろいになったら
 いいなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/22

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、とても
こわくなりました。なぜなら、人のひふがむけて、
肉が見えていて、とてもしづなうがしてオトしてしまう
人もいたときいたからです。リトルボーイという
原爆が、とてもこわかったです。速度300kmで
4kmもとぶと知ったからです。本当に一番、こわが
たしいやだったのは、人のひふむけて肉が見え
ているところです。ぼくは、とても痛くなっ、たし、
かわいそうでした。「兵士さん。助けて」

「兵士さん。助けて」といっていた人たちを助けて
あげてほしかったです。会社が開くのまっていた
社員が、「くろいあし」をのこして死んでしまった
のが、とてもこわかったです。ぼくは原爆先生
の特別授業を受講して、言てはいけな
いと思うけど、その場に、いたくなかったです。でも
その場にいた人は、いるから、その場にいた人
は、とてもかわいそうだなと思います。

5人に2人が死亡してしまうと知り、とても
かわいそうだなと思いました。(死亡率40%)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先生の話しを聞いて、生き残れた人は
幸いなんだなと思った。

やっぱり大勢の人が亡くなったのは聞
いていて、想像しているとゾクゾクなこ
とが頭にうかばないレベルに、すごか
らんだらうなと思った。

先生の話しにもあったように、すれちがった人
が「助けて〜」なんて言ってもでかかなめに
なっているんで聞いていても気味が悪
いのに想像すればもっと気味が悪くな
っていく。

やっぱり戦争はよくないと思う。
原爆の熱さが太陽より高いなんてそん
な暑いんだらうなと思う。

自分からしてみれば戦争の無い時代
に生まれてよかったと思う。

この話しからやっぱり自分達はまともに
ご飯が食べられて幸せなんだと
思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の特別授業を通して、色々なことが分かりました。想像していたのよりもすこくおどろきました。どうして広島と長崎に原子力爆弾が落とされたのかが分かり、落とすのに最適な場所だ、たんだと思った。意外と原爆は小さいんだと思った。太陽と同じ熱さの物が600m上にあっただけ人間はすぐにとけてしまうんだと思った。広島に住んでいる人に2人の人が死亡して、空気が熱、されて上に行ってけんばくぐもになるのはそういうな熱さなんだと改めて思った。原爆先生の話を聞いて「助けて」などの声がたくさんきこえたのとまどろと助けられない気がするけどトラックの台から手をのばして助けようとしたけど、ひらがとれてしまった話を聞いて、相とうなヤけどなんだと思った。流川の中に人がうかんできて、その人は水にとびこんだのはいい判断だと思ったけどそれでも全身ヤけどをして手のひらがはがれるのはひどい状態にもなっていたんだなとも思った。これから単身争がおきても原子力爆弾は使われないといいなと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田さんのお話を聞き授業で学習したことの重みがよく伝わりました。授業では原爆が落ちたこと、いつ落ちたかなどを学習したのでそのときの情景、人々の状態がよく分かっていませんでした。池田さんのお話しによると、被爆者の方は体がやけどただれていて自分の方へ助けを求めたり、建物がヤケこげていたりと私の想像をこえるお話がとても多くおどろきました。

私がその中で衝撃的だったのは、

被爆者の体がやけどただれて差しのやてきた手をとらぐズルンッとお尻が落ちてしまいとても苦しんでいたこと。

広島に投下された原爆「リトルボーイ」が爆発してしまうと太陽6000℃よりも高い7000℃ということ。

この2つがとても怖かったです。

そして、防火用水の中人がいたこと、川にとびこんだ人々

このことを思うととてもむねが苦しくなりました。目の前の

痛みにはたえられずはだかにならなくて川にとびこんだところが

とても護では言、表わせないほどの痛みだということ、

それがとても伝わってきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この特別授業原爆がどれだけくるし
くどれだけの人々なせなり苦しんだのが
わかりました。そして原爆のせいとどれだ
けの人々が心をいためたのか想像がつかませ
んそして原爆が外面温度が7000℃
もの物が上空で爆発して地上に3000℃
のものがおちてそこにいた広島の人々が
顔の半分がやけどしていきり体の皮膚が
やけて人とはおもえない人や死体があつたの
か想像するだけでむねがぞっとしました。
そして原爆がおとされた場所には何もな
くがれきなどしか残らぬ人や死体も音階の
場所しかいなかったということを知りて
そんなにやばい怪物だとは思ってもし
なかつたです。それと手をつかんで引っぱたけ
で皮膚がえぐれておめいたり雲がむら
さき色になったりする原爆雲のことを聞いて
原爆のいかにとてつもないものだった
ということがわかりました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今までは、社会で資料をただ見て図解化をして車聖い
気持ちで戦争の事を学んでいたけれど、原爆先生の
話を聞いてみて戦争とはそんな生ぬるいことではおんだと実感
させられました。実際に体験した方の苦しさは私が思っ
ていたのとは比べようもなく、戦争を軽蔑していた自分かど
でもなげけなくなりました。実体験した人は口に出す思い出
すのも苦いと思うのに若者たちにその苦しさを語りつ
てくれて、とても強くて尊敬できるなど思いました。
私はどのようなひかいかあったのか聞けたけれども、小布くて、全身
がこおりつような感じがしました。今日聞いたようなこと
がもう二度とおこらないでほしい、世界の中で、もう戦争
という言葉も聞かなくていいような平和で、いい世の中
になってほしいです。あと原爆先生は分かりやすく説明を
してくいたので話が入りやすかったです。池田ましろさんの話を
されている時、その人の感情、おそろは、情景などをすこ
くみんなが分かるように表現していたので聞いていてす
ごくいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆先生の授業を受けて、爆弾のいかにったり、原子爆弾の降下条件などその他にも色々と分かりました。まず、原子爆弾降下の条件についてで、私は最初なんの条件もなく降下していると思っていました。でも、今回の授業で爆弾を落とすには、平野で直径5kmを走らせて、空しゃうがないという3つの条件があり候補になった都市の京都はなぜ降下されなかったか、さらに詳しく分かりました。火暴心地の様子も、3~4000℃でかきかなく、人がしゃんで消えてしまうほどと知っておそろしいと思いました。原爆症という病気で、大勢がせくなり、今も苦しんでいる人がいると知ってかわいそうだと思いました。また、最後あたりに話していた、やけどをしている女性は、包帯が取れなくてひっばっているときや当てをしているときも痛いと思うのに泣かずにいて「凄いな」と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業をうけて、広島、小倉、長崎の人たちは、だいたい被害者や死者がでると分かった。広島^{じゅこう}の死者は、14万人もでるとはじめて分かった。リトルボーイの爆撃のいかに大きさが分かった。生き残った、池田さんや、その仲間達は、けいれんですとだいたい思った。原爆のおそろしさや、原爆でできた、死者などがよく分かった。原爆はくわっかんての人形を見た池田さんは、「人なまじやない」と言っていたから、あれよりもっともつ、やけどしていてひどいと分かった。原子爆弾は、太陽あつい爆弾だとした。その爆弾が600m上にあるなんて、考えたた「けでこわい」の声もでなくぐりいた。原爆先生のおかげで、命のありがたさが分かった。今のころでも、がんばって生きようと思った。命をたいてつにしようと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは 今回の特別授業を受講して思、ことは2つあります。
 一つ目は 原爆です。原爆というのは、
 どのようなものがあるのかがあまりしりませんでした
 たでも 今回の受講で、原爆には3つの
 があることがわかりました。一つ見、ね、バク、
 ほうし、この中で、ぼくが一番好きなのは
 ほうしで、なぜなら、具体的にどのような
 ほうしが、原爆出るのかを、もっとくおしり
 たいからです。二つ目は、ひがい者の数
 です。なぜなら、一つの原爆で、24所にひが
 ひがいにあたり、なんて考えられるので、それほ
 ど原爆がおそろしいものなんだ、な
 と思いました。またこの学習で、まなび
 前との違いをくらべると、けんばくのおそろ
 しさ、ぜんこくさなど、ものがよくわかり
 ました。これからは、原爆のおそろ
 さを、家ぞくにつたえたいてす。
 今回はありがとうございまして。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「原爆たった一つで全てをうばってしまう、それがどれほど恐ろしいか、よく分かりました。家も、ビルも、町も、そして人も。たった1発。1発だけで一瞬間でこの世を去った人が2万人。木造の家は熱線で焼かれ、衝撃波でこわされ、中にいる人は、体中の水分、内臓までが蒸発して炭化。もしくは骨だけになってしまふ。いくら戦争中とはいえ、あまりにも、むごい。命が助かたて、原爆症や放射線に汚染されたり。辛すぎる。後半では原爆の恐ろしさ、いかにについて、教えてもらいました。原爆が爆発したら外側の温度が7000℃と、太陽の表面温度より1000℃も高い。内部温度は100万℃にまで。この特別授業を受講して、このような辛く、多くの人々が嘆き、悲しみ、現実を受け取められないような、そんなこと(戦争)は二度と起こらないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

実際の写真や話を聞いてみると、原爆のおそろしさを体感しました。私は、何にも、原爆のことを知らなくて、前まではよく分からなかったけど、今日のことをきいて、すごくよく分かりました。イメージしていたのは、1回爆発したら終わりというイメージでしたが、その後が大切でその後に火がついて、まわりがあつくあって、一っしゅんで、すみになっちゃうということなど、その後も大切ということも、きいていて、学ぶことができました。原爆が起きたときに、生きてて、その後も生き残った人は、終戦してないときも終戦したときもすごく大変で、すごく苦ろうして、すごい「自分はいつ死んでしまうんだろ」というきょうふがあったのかと話をきいて、そう思いました。また、原爆が大陽よりもすごくあつくて音も実際はもっと大きくて、そしてなにより、すごくこわくて、危ないということが今回の特別授業一番よく分かり、こわさを思い知らされました。原爆で、2万人は、一っしゅんでせくなっちゃうというおそろしさに私は、きいていると中ですごく「ゾッ」としました。命を大切にしようと思えて今回ので思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業をうけて、1つの原爆のおそろしさを感じました。1つの原爆がおちて、それによって死んでしまう人が大けがをさう人、今でも原爆しょうという病気に罹って大変な思いをしてる人など、他にもたくさんいるという事が分かりました。また、ずいぶん前は、どうして原爆が広島、小倉、長崎におとされたのが、理由がよく分かりました。その条件が①直径3kmをこえる ②平野である ③今までに空襲がなかったでも、なぜこの条件なのかが気になりました。そして、聞いたことの大変さがすごくよく分かりました。助けてくてもどうしたらいいのが分からなかったり、いばな思いでも、死たいのしりなど"をしているのか"とても凄いと感じました。また、話を聞いて、さらに怖さを体験しました。話し方や効果音などがあって分かりやすかったです。原爆がおちてきた所に、私は原爆先生の声だけを"ビュッ"としたけど、本当におちてきた時の人は、ビュッとして、おわりじゃなくて怖さや色々大変なんだからと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業をうけて、最初に思ったことは、つらいです。
被爆者の話聞いているだけ（んよ）につらいのに、実際に見た人は、私の
何倍もつらいことがよく分りました。なんでもつらさと戦争は（はい）ない
と強く強く思います。太陽と同じいや太陽よにわいものかとっせ人降ってきたら
私ならほうせんと立って死を待たせたいけど、昔の人などは死に生きまうとして
いてたいなと思えました。原爆先生の授業をうけて、びっくりしたことは、
原爆の「リトルボイ」の重量34トンということ、原爆が爆発したときの
表面温度が7000℃ということ（太陽の表面温度は約6000℃だから
1000℃原爆のほうがあついことが分ったからびっくりした）。
私はやけどした人を見たことがないので、これだけやばいのがよく分からないのですが、
あと私か思っているよりも大変だと思えます。はたか焼けおちるなん（想像した
だけで、なぜか涙がいたくなりました。涙はふ合えてしまいました。軍人は、
被爆者が助けて...軍人、助けて」といわれても助けられずにいたのは、
とてもつらいと思います。少し気になったことは、原爆が落ちてほったところは
はい色だすい（か）まただけで空気もはい色（か）になったのかな？と思えました。
よく学んだことは、アメリカは、原子爆弾投下都市の条件などをつくって
から原爆はたんだなと分りました。私にこれから、なにが起きたらまずは
安全な所へすぐ行くということを心がけます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

昭和の戦争がとても苦しい物であった事がとてもわかりました。原爆が落ちた広島、原爆ドームの最初の姿、広島県産業奨励館の映像を見た時原爆の恐ろしさ思わずドキッとしてしまいました。こんな大きな建て物が、あんなにくずれてしまうなんて、今では考えられない事だと思いました。

川が一瞬で「ぷらっ」となる。人が一瞬で炭のようになってしまふ。そんな事が今から100年もたたないうちにあつたと思うと、とてもむねが苦しいです。

今がとれただけ、幸せなのか、今改めて感じました。

私はこの小布に戦争を忘れないようにしたいです。他にもいろいろな争いがあったけれど、たんたん、と戦いもはげしくなつて、技術も高くなつてきた事なども、覚えておきたいです。

こんなにも苦しい戦争が二度とないようになつて、願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はやはり、その被爆者の方々の状態やひびきを聞いておどろきました。本で一度読んだことがあったので少しだけ知っていると思っていたのですが、私の想像の何十倍もおそろしくて、最初は現実だと思いませんでした。

そして、衝撃波や熱線、原爆症などの言葉は私も聞いたことがありました。テレビで、原爆が落ちた後の映像も見たことがありました。でも、今回の話を聞いて、本当に本当にひびんで、2度とくり返してはいけないうたて心の中から感じました。

私は、小さいころに長崎県に住んでいて原爆の被害にあった建て物を見たことがあります。また、小さいころやかすかにしか覚えてないけど、その建て物の姿に衝激を受けたのを覚えています。私はやはり戦争を体験していないし、その苦しみなんてきとまたせんせん分かってないと思ひます。今、長崎にいたころを思い返してみても「私は貴重な体験をさせてもらっていたんだな」と感じます。

アメリカの人たちが原爆を作っている時、アメリカの人たちは何を考えたのか想像おと少し二わいりです。アメリカ人の人も争いたくて争っているわけじいないし、でも、その時は日本人をうらんでたかもしれないし、^{その時に}日本人も外国人も戦争をしたらと思ひてなからたらいいなど思ひます。